



2020年4月23日 第849号



発行 関西学院大学新聞 編集部 662-0891 西宮市上ヶ原一番町1-155 関西学院大学新学生会館3F 電話: (0798) 51-1181 E-mail: info@kgpress.jp HP: http://www.kgpress.jp Twitter: @kg_shinbun

卒業式 入学式 中止



卒業式が予定されていた3月18日、自主的に集まった学生らが中央芝生を埋め尽くした。多くの学生が集まったことを受け、本学の教職員からは感染拡大を懸念する声もあった。=西宮上ヶ原キャンパス

学生生活に打撃

新型コロナウイルス

国内でも感染が広がっている新型コロナウイルスの影響で、本学は3月18日に予定していた卒業式と4月1日、2日に予定していた入学式の中止に踏み切った。1月31日に緊急対策本部を設置し、感染拡大の防止に向けた措置を取っている。

▼2面||留学生混乱、3面||日進月歩 (難波千聖)

卒業生 振袖特集



中止された本学の卒業式当日、個性的な振袖に身を包んだ学生らにインタビューした。

5面

扉の一言

新型コロナウイルスは「私たちが平等化する」マドンナ(歌手)

6面

誰が支援し、どう避難するか 今すべきことは

国会議員で自らも障害を抱える船後靖彦氏と横澤高德氏がインタビューに応じた。

8面

総合政策学部の加替舞子さんは「卒業式はなくなったが、親や祖父母に晴れ姿を見せたかった。大学生活の締めくくりができなかったのは残念だが、新生活に向けて気を引き締めていきたい」と話した。

20日まで休講が決定していた春学期の授業は21日、オンライン授業に切り替えが決定した。急な状況の変化に、多くの新入生、在学学生が対応に追われている。

18日、本学西宮上ヶ原キャンパスの中央芝生などに多くの卒業生が集まった。快晴の下、部活動やゼミの友人と写真撮影をしたり、談笑したりする姿が見られた。

入学式は中止されたが、4月1日から実施予定だった新入生向けの学部オリエンテーションなどは実施された。規模の縮小や人数を減らして数回行うなど、対策を取った。

入学式は中止されたが、4月1日から実施予定だった新入生向けの学部オリエンテーションなどは実施された。規模の縮小や人数を減らして数回行うなど、対策を取った。

入学式は中止されたが、4月1日から実施予定だった新入生向けの学部オリエンテーションなどは実施された。規模の縮小や人数を減らして数回行うなど、対策を取った。



正門での記念撮影に並ぶ学生ら=18日、西宮上ヶ原キャンパス

入学おめでとうございます

神戸市営住宅・兵庫県営住宅ほか
電気設備保全工事 畑中電気合同会社
〒653-0834
兵庫県神戸市長田区川西通り5丁目107番地の8

パンフレット、記念誌、報告書
制作・編集、デザイン

和泉出版印刷株式会社

【本社】
〒540-0026 大阪市中央区本町1-1-6 本町カノヤビル
TEL: 06-6946-1073(代) FAX: 06-6946-7684
E-mail: info@izumi-syuppan.co.jp

【和泉営業所】
〒594-0083 和泉市池上町4丁目2番21号
TEL: 0725-45-2360(代) FAX: 0725-45-6398

2月11日の朝、日本野球界きっての名将・野村克也氏が急逝というニュースが飛び込んできた。筆者は本棚の野村氏の著書「弱者の流儀」を手に取り、読書を始めた。野村氏といえば、生前は数多くのテレビ番組に出演し、世間から「ノムさん」の愛称で知られる。親しまれやすいキャラクターと、選手や報道陣へ向けた愛ある「ぼやき」は、プロ野球ファンのみならず、数多くの人々を惹きつけた。かく言う筆者も、高校生の頃から好んで野村氏の著書に目を通すことが多かった。その中でも心に留まった言葉がある。それは「金を残すは三流、名を残すは二流、人を残すは一流」というものだ。この言葉にこそ、野村氏の生き方が出ているのではないかと思う。テレビで計報が続々と報じられる中、筆者の目にと留まったのは、監督時代の教え子たちに抱えられながら打席に立つ、野村氏の写真であった。野村氏を抱える教え子たちは今、球界を代表する名選手、名監督がほとんどである。「人を残した」野村氏の言葉を象徴するような一幕であった。選手に向けた深い愛情と野球に対するあせない探究心は、野村氏の野球人生、そして生涯に大輪の花を咲かせた。「謙虚であれ」という結ばれた著書を、言葉を噛み締めながらゆっくりと閉じた。

2月11日の朝、日本野球界きっての名将・野村克也氏が急逝というニュースが飛び込んできた。筆者は本棚の野村氏の著書「弱者の流儀」を手に取り、読書を始めた。野村氏といえば、生前は数多くのテレビ番組に出演し、世間から「ノムさん」の愛称で知られる。親しまれやすいキャラクターと、選手や報道陣へ向けた愛ある「ぼやき」は、プロ野球ファンのみならず、数多くの人々を惹きつけた。かく言う筆者も、高校生の頃から好んで野村氏の著書に目を通すことが多かった。その中でも心に留まった言葉がある。それは「金を残すは三流、名を残すは二流、人を残すは一流」というものだ。この言葉にこそ、野村氏の生き方が出ているのではないかと思う。テレビで計報が続々と報じられる中、筆者の目にと留まったのは、監督時代の教え子たちに抱えられながら打席に立つ、野村氏の写真であった。野村氏を抱える教え子たちは今、球界を代表する名選手、名監督がほとんどである。「人を残した」野村氏の言葉を象徴するよう一幕であった。選手に向けた深い愛情と野球に対するあせない探究心は、野村氏の野球人生、そして生涯に大輪の花を咲かせた。「謙虚であれ」という結ばれた著書を、言葉を噛み締めながらゆっくりと閉じた。

海外留学中の学生混乱

「大学は放任」の声も

日本国外でも感染拡大が広がる新型コロナウイルスについて、本学の対応の問題点が浮き彫りになった。海外留学中の学生の安全に懸念が生じている。学生の帰国時や帰国後の対応まで手が回らず、サポートが不十分であったことなどから、学生からは本学の対応に不安や怒りの声が聞かれた。

(壺山千穂)



空港封鎖によりゲートが閉められた空港の様子。ドイツ・ミュンヘン

帰国サポートない留学生も

本学から留学していた多くの学生が、帰国の際に困難を極めた。留学を中止した学生の一部は、4月上旬まで帰国できず、留学先に留まった。新型コロナウイルスの感染が拡大し、航空会社の需要が激減していることから、飛行機の運休が増大した。加えて、予約便の欠航連絡が当日までない場合やカスタマーサービスへなかなか連絡がつかないといった問題から、航空券が手配できない学生が続出した。

また、早くに国境や空港を封鎖した国では、ほとんどの出国経路が断たれた。航空券を手配するには、日本大使館などを経由する必要があるなど、より困難を極めた。

こういった事態に対する、航空券の手配などを含めた帰国のサポートが本学からはほとんどなかったという。帰国後も、学生への対応は不十分で、多くの学生が不安を抱く状況が続いている。

国際学部情報行き届かず

本学国際学部では、全学部の授業開始日が21日に変更されたこととは関係なく、必修科目の英語クラスのみ、7日よりオンラインにて授業が行われることとなった。

しかし、その情報が記載されたメールが学生届いたのは、授業が始まる当日の7日だった。オンライン授業や教材、提出物などの詳細について

留学生に対する本学の対応に疑問も

新型コロナウイルスの影響を受け、本学は他国に留学していたすべての学生に対し、原則帰国を促した。本学は、学生の身の安全を確保するためだと述べている。しかし、その発言とは違った本学の無責任な対応に、学生から不満の声が上がっている。

3月17日、本学は他国に留学中の学生に対し、留学中止の案内についてのメールを送った。しかしそのメールには、レベル2以下の地域の場

課外活動自粛要請 大学施設閉鎖

学生活動支援機構は6日、課外活動の自粛を要請し、8日から学生会館や体育施設を閉鎖した。実質的な課外活動の禁止を受け、学内の課外活動団体は対応に追われている。文化総務部関西学院交響楽団では、3月4日から活動を自粛している。顧問の教員や幹部の学生で協議し、細かいルールを定めた。自粛期間中は個人練習のみ実施。大学で

個人練習は自宅での練習が困難な団員に限定し、2時間おきのシフトを組むなど人数かつ短時間の練習を徹底した。部長の清水彩世さん(教4)は「(ルールの設定などは)何かあってからでは遅いと考えた結果」と話す。

体育会ソフトテニス部は3月26日から練習を自粛。以降は個人練習のみ行っていたが、6日の発表を受け、現

オンライン授業開始 窓口臨時休業

本学は、新型コロナウイルスの感染拡大を受け、4月21日から春学期の授業を主にオンラインを利用して開始することを決定した。しかし、授業形態は担当教員によって、課題の提供やレジメのアップ、動画配信などと異なり、まだ詳細は連絡されていない科目が多い。

新型コロナウイルス対応の緊急事態宣言が出され、兵庫県や大阪府が対象区域となったことを受け、大学内の事務室は5月6日まで窓口対応を停止することを発表。図書館や博物館も同様に、臨時休館することとした。(壺山千穂)

献血者激減 新型コロナの影響

新型コロナウイルスの感染拡大の影響で、兵庫県内の献血者数が激減している。学内で献血を呼びかける宗教総部献血実行委員会も大学の要請で活動を自粛しており、もどかしさをにじませている。

兵庫県赤十字血液センター(神戸市中央区)によると4月1日〜8日で必要な血液の80%しか確保できていない。同委員会の学生も「今こそ活動しなければならぬのに、活動できずもどかしい」と話す。

学生は「血液は人工的に作

中央芝生に子供



首相が「春休校を要請した3月以降中央芝生には多くの子供の姿が見られた」3月18日

れず、長期保存もできない。個人でもSNSを使って呼びかけた」と話している。同センターの担当者も「職員はマスクの着用や検温を徹底している。献血の予約もできるので、有効活用して(献血ルームでの)滞在時間を短くして協力してほしい」と話した。

厚労省の担当者も「兵庫県を含む7都府県に緊急事態宣言を出すにあたり7日に改定した基本的対処方針でも献血は必要な事業だと明示している。不要不急の事業に当たらない」としている。(松岡樹)

災害備蓄品を 無料配布

三田キャンパス内の計9ヶ所にて

神戸三田キャンパス内の計9ヶ所、災害備蓄品更新による入れ替えで、3月11日から水とカンパン、缶詰パンが無料で配布されている。同キャンパス事務局と安全管理室、そして環境問題を扱う3つのアカデミックコモンズ・プロジェクトが協働して取り組んでいる。



神戸三田キャンパス内の賞味期限が迫った約3400セットの災害備蓄品

同キャンパスには約3400セットの災害備蓄品がある。賞味期限が迫った災害備蓄品を学生と教職員が消費することで、防災意識の向上を図るとともに、食品廃棄を未然に防ぐことが目的だ。本学内では初めての試みとなる。同キャンパス事務局の中谷良規課長は「これは国際連合が定める持続可能な開発目標(SDGs)の推進に資する取り組みだ。キャンパス内にある災害備蓄品について知ってもらい、自分の身の回りでも起こりうる災害について考えるきっかけにしてほしい」と訴えた。

この取り組みに参加している地球環境保護プロジェクト「エコステーション」の代表は確かだろう。一方、日本の対策はどうだろうか。ニュースを見ると、学校には授業や終業式の自粛要請がなされている。だがこの14日間の滞在と公共交通機関の使用禁止が要請されている。だがこの要請は3月6日に政府によって閣議了解されたものであり、当時はすでに日本国内で感染者が出ていた。国内で初の新型コロナウイルス発症者が確認されたのは1月16日だ。その事を考えると、日本が行っている対策は、仮に手法が万全であってもすでに手遅れである可能性が十分にある。



1箱に入っている1人あたり約2日分の食料

日進月歩

新型コロナウイルス対策

一つずつ確実に

中国は新型コロナウイルスによって起きている問題に、政府だけでなく企業も積極的に取り組んでいる。多少強引な対策もあるが、新規発症者を減らすことに貢献していること

の要請は強制力が弱いので、すべての学校が休校するということにはならなかった。また、空港には中国を含めた特定国からの渡航者に対しての検疫、指定された場所

を務める足立晴香さん(総政3)は「沢山の災害備蓄品が捨てられる実態を知ることが大切。私たちの活動であるエコアクトに食品廃棄問題に関する活動を新しく取り入れ、企画してみたい」と意欲を示した。

3月24日、新たに東京五輪を来年の夏に延期することが決定した。だが、日本にとってはこの五輪開催までの期間が大きな試練になるだろう。新型コロナウイルスの再発防止や、オリンピック中止による経済的損失のカバーは必須となる。ただ、オリンピックまでにこの取り組みを達成度の高いものとするには、私たち大学生を含めた国民一人ひとりが積極的に協力する必要がある。まずはマスクの着用や咳エチケットの見直しなど簡単な取り組みから始め、少しでも新型コロナウイルスに感染しないようにしよう。

留学レポート

壺山 千種 (ドイツ・ミュンヘン)

外出禁止により食糧困難

ドイツにおいても、新型コロナウイルスの影響は計り知れなかった。中国を中心にアジア圏で流行していた当初は他人事だったが、イタリアで爆発的な感染が確認されてからは、事態が急変した。陸続きのヨーロッパでは感染に歯止めが効かず、他国への急速な広がりをみせた。人々が密集するイベント会場(映画館や劇場、ライブ会場など)の封鎖から始まり、飲食店や美容室、衣料品店なども休業や営業時間変更、入場人数制限などの措置を取った。



買い占めにより品切れになったスーパーの様子 = 3月20日、ドイツ・ミュンヘン

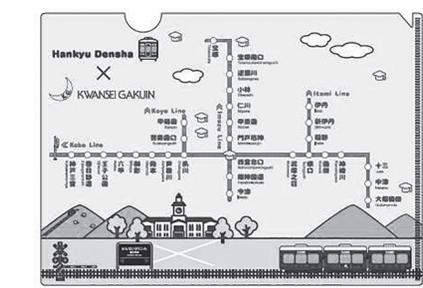
3月20日、ドイツ全州へ外出禁止が言い渡された。同じ世帯に住んでいる人々や、業務上の集まりを除く3人以上の集まりが禁じられた。警察が市街を見回り、違反者は見つかり次第罰せられるというも

のだ。罰として、2年以下の懲役または25000ユーロ(約300万円)の罰金が科せられる。これにより、スーパーなどでは食料品の買い占めが起き、食料不足へと陥った。乾物やパスタなどの種類はもちらんのこと、野菜や卵なども品切れになった。私は友人と、売れ残っていた小麦粉や牛乳を大量に購入し、2週間におよぶ自宅待機

阪急電車 × 関西学院大学

好評につきコラボ第2弾実現

阪急電車と本学は昨年引き続き、共同制作した「Hankyu Densha」シリーズ各種グッズを再び発売した。



昨年、阪急西宮北口駅に直結する商業施設「阪急西宮ガーデンズゲート」に本学西宮北口キャンパスが開設したことを記念し、阪急電車が本学に企画を持ちかけ、発売の実現に至った。発売後は、卒業生や在校生から好評を得た。

第2弾は、文具や日用品など計9アイテム。昨年発売した中で人気の高かった文具などに、通学や通勤に使えるトートバッグやランチ保冷バッグも加わった。本学のシンボルである時計台と、阪急電鉄のアイコンを散りばめたデザインとなっている。商品は、本学生協や阪急今津線沿線の「アズナス」などで販売される。数量限定で発売され、売り切れ次第終了となる。(壺山千種)



関学図書館 電子サービスまとめて紹介



OPAC 延長・予約申請手間いらず

「OPAC」とは、本学図書館が所蔵する図書・資料を、タイトルや著者名などのキーワードから検索できるサービスだ。学内設置PCからの検索はもろろんのこと、学外PCからのアクセスに加え、スマートフォンからのアクセスも可能だ。いつでもどこでもサービスを利用できる利便性が特徴だ。

OPACでは借りた本の貸し出し履歴や返却日を閲覧することが可能だ。図書館を利用

KWEST 手軽に資料閲覧

「KWEST」は、あらゆる言語の文献を対象とした検索エンジンで、必要な情報を簡単に素早く発見することが可能だ。

具体的には図書館が提供するデータベース、電子ジャーナル、eBooksなどの電子資料や、図書館外のオープンアクセス資料などの情報資源から膨大な量のデータを収集する。そして、そのデータを単一のインターフェースで検索・閲覧可能にする情報探索サービスだ。本学で所蔵している資料についても検索できる（関西学院大学図書館ホームページより）。

また、「KWEST」は単一のキーワードから、あらゆるデータベースを活用し、キーワードに従った書籍電子書籍

用しているうちについて返却日を忘れてしまう人も少なくない。そんなときはOPACの「貸し出し期間延長申請」がおすすだ。

自分の借りている本に対し、次に予約者がいなければ、さらに二週間貸し出し期間を延長できるという機能だ。レポートや課題で、ついつい長く本を借りがちな人にぜひ利用してみてほしい。

さらに、OPACは借りた本の利用状況も確認でき

る。本を借りたいときは随時OPACをチェックし、その本がすでに貸出されているかどうか事前に確認するのがおすすだ。この機能を利用すれば、わざわざ図書館に向く必要がなくなる。忙しい学生にはぜひおすすしたい機能だ。

「KWEST」を紹介してくれる。論文作成やレポートなどの資料集めの最初の一冊を簡単に見つけられるのが魅力だ。

一方で、学外からのアクセスでは一部制限されるソースもあるため、注意が必要だ。ただ「リモートPC」であれば学外からの利用でも学内と同じ環境で利用できるため、そちらもぜひおすすしたい。

（木村航太）



関学生を助ける「KWEST」のキャラクターたち

ここまです紹介したOPACの詳しい利用方法については、同面にガイドとして記載している。OPACを利用することは、新入生をはじめ、

〜初めての方へ〜

OPAC使い方ガイド

新入生をはじめ、本学生の中にはOPACの使い方がわからない人もいるだろう。そのような人たちに、ここでは使い方を紹介する。

OPACで図書を検索する

- 1 図書館Webサイトのトップページを開き、「OPAC」の入力欄にキーワードを入れて検索をクリックします。*タイトル、著者名、ISBN等でも検索できます。



- 2 検索結果一覧から、読みたい図書のタイトルをクリックします。*検索したキーワードは、黄色でハイライト表示されます。



- 3 図書の詳しい情報が確認できます。 **ここがポイント!** 図書を探すときには、どこに並べられているのかを示す**配架場所**と**請求記号**が必要です。必ず確認して、探しに行くようにしてください。配架場所をクリックすると、マップが出てくるので、参考にしてください。



HPがリニューアルされ、より検索しやすくなった「OPAC」

読者の皆さんにとつての快適で実りある学生生活の一助になるだろう。（木村航太）

おことわり

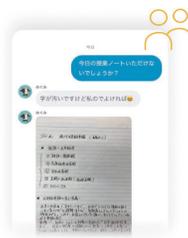
本紙で紹介しています電子データベースからの電子書籍閲覧ですが、現在学外からの閲覧はできません。なお、本学図書館内PCからの電子書籍閲覧は可能です。開始日は未定となっておりますが、今後は学外からの閲覧も、セットアップが完了次第実施する予定ですので、ご了承のほどよろしくお願いいたします。

関学生の 時間割アプリ Penmark

大学の公式シラバスから1タップでかんたん登録



Penmark で検索!!



授業内トークで授業情報を共有



学事情報や休講情報を通知



友達と時間割を共有



NEW

着物、はかま 華やかに



魅せる白 美術館のオブジェのように

中央芝生に笑顔あふれる



本学で卒業式が予定されていた3月18日、西宮上ヶ原キャンパスの中央芝生には多くの卒業生が集まった。個性的なはかまを身にまとった卒業生らにこの日のファッションポイントを聞いた。

「美術館にあるようなオブジェになりたい」そう話したのは人間福祉学部の井川結貴さん。多彩な色や柄で彩られた振袖ではなく、あえて真っ白な振袖に身を包み、誰もと被らないコーディネートを作り上げた。振袖だけでなく、アクセサリーやバックなど身に付けるものも白色で統一し、一際異彩を放っていた。井川さんが表現した「生きたオブジェ」に多くの人が釘付けとなり、彼女の周りには写真撮影を希望する人であふれていた。持ち前の笑顔と個性あふれるコーディネートで、その場にいた人々を魅了した。見た目だけでなく、内

個性と気品溢れる着こなし

面に秘める上品さも、オブジェそのものだった。

この日、卒業式は開催されなかったが、振袖を着て学校を訪れた理由を聞くと「卒業式が中止になったことはショックだった。でも、中止になっても友達と2人で振袖を着て、中央芝生で写真を撮ろうと前から決めていたのだから迷いはなかった。今は満足している」と笑顔で答えた。

(川本暖乃)



「韓国籍なので、はかまではなくチマチヨゴリが着たかった」と話すのは社会学部を卒業する金琴香さん。写真左。ピンク色が好きで、チヨゴリもピンクにしたそう。



金箔で高級感を



お気に入りの色だという黄色の振袖で現れたのは商学部の橋本真佑さん。振袖で華やかな印象を出しつつ、深緑色のはかまによって気品溢れる印象を与える着こなし方が特徴だ。振袖に合わせた和風なヘアスタイルの片側には、大きめの金箔が散りばめられ、高級感を引き立てている。

(川本暖乃)



卒業生たちが色とりどりの振袖とはかまに身を包む中、一際目を引いたのは、本学認定の卒業式用ガウンを着用した人間福祉学部の小川瑠夏さん。写真左。と関口恵さん。同右。振袖の予約をキャンセルし、関学らしいガウンで卒業を迎えたかったという。このガウンが卒業式の衣装として浸透していくことを願っていた。(川本暖乃)

映える黒



叔母や母らが代々受け継いできた鮮やかな朱色とクリーム色の振袖に、紺のはかまを合わせたのは、文学部を卒業する小野紗希さん。振袖を主役に、はかまの色合いや髪飾りを合わせた。「髪型は舞妓さんをイメージした」と小野さん。知り合いの美容師さんで、舞妓さんのヘアセットをしている人に頼んだ。かんざしは小野さんが成人式で使用したもの。お気に入りだそう。

腰のリボンがポイントだと教えてくれたのは社会学部を卒業する梁爽代さん。同右から2番目。流行の着方だそう。色とりどりのチヨゴリに、繊細できれいな花の装飾それぞれにこだわりの詰まった一着だった。(難波千聖)

新型コロナウイルスの影響より、大人数での集まりを恐れる卒業生も少なくはない。橋本さんもその1人であるが「卒業式がなくなったのはとても残念だが、みんなで写真として思い出を残せたので来てよかった」と話した。多くの友人に囲まれ、卒業という節目を盛大に迎えることができたようだ。(川本暖乃)

教授の背中

鍋田 肇

はじめ
国際教育協力センター
特別任期制教授

畜産の学びを世界に

鍋田肇教授は、国際協力機構（JICA）から本学国際教育・協力センター（CIEC）に特別任期制教授として出向している。国際情報分析やグローバルゼミAといった国際情勢に特化した授業を受け持ち、将来国際的に活躍する学生の育成に努めている。また、CIECが開講するマレーシアフィールドワークを



「目指す存在は『柴犬』」と語る鍋田教授

引率したり、国際ボランティアの派遣生を指導したりと、近い距離で学生の海外での活動に携わっている。

鍋田教授は魚を食べることが好きだったことから、大学受験の時は水産が学べるコースを志望していた。しかし、第二志望の畜産を学ぶことになった。「自分は労働者階級だから、農民と協同しなくて

はならない」という階級意識を持っており、大学卒業後は農業協同組合に就職した。しかし、たった一年で辞表を提出し、その後も自分の感覚の赴くままに転職を繰り返した。

鍋田教授はこれまでを振り返り、バン格拉デシュで技術援助を行なった経験が自分を大きく変化させたと言及す。「当時世界で一番危険な国だと言われていたバン格拉デシュに身を置くことで、自分の可能性を確かめようと考えたのがきっかけだった。しかし、与えられた仕事に一生懸命取り組む現地の人々を見て、日本で抱いていた印象が覆された。彼らとの出会いが、私の働くという価値観を変えた。人生なめたらかんと強く感じた」と振り返った。

現在はJICAの職員として世界を飛び回る鍋田教授だ

が、柴犬の生き方に憧れているという。鍋田教授にとつて柴犬は、くよくよせず、人生を楽しんでいるように見えるそうだ。

鍋田教授は本学の学生に対し「関学生と関わることは、日々新たな学びがありとても面白い。しかし、こんなに面白い彼らは、自分自身のことを不十分だと思いついていない。正解ばかりを探すのではなく、自分が思うままに突き進み、間違いを面白く感じている。どうだろうか」とエールを送った。

最初は本意ではなかった畜産。しかし、これを「失敗」と捉えず、巡り合った数々の経験に面白さを見出して、自分の答えを導き出す。「失敗したら成功、失敗しなかったら失敗」という精神を鍋田教授は体現している。

扉の言葉

新型コロナは『私たちが平等化する』

マドンナ（歌手）

世界的アーティストのマドンナが、新たに投稿した動画で新型コロナウイルスについて「私たちが平等化するもの」と述べた。

3月22日、バラの花びらを浮かべた乳白色の湯につかり

ながら、新型コロナウイルスについて語った動画付きの投稿がインスタグラムとツイッターのアカウントで公開された。

「これは新型コロナウイルスについてなんだけど、そこ

ではどれだけ裕福かも、どれだけ有名かも、どれだけ愉快かも、どれだけ知的かも、どこに住んでいるかも、何歳かも、どんな語れる素晴らしい物語があるかも関係ない。

彼女は、ひどい事態というのは様々な点で私たちが平等にするという新しい視点から、新型コロナウイルスの前には人間は皆無力だからこそ平等と訴えた。

マドンナはさらに「私たち

は皆同じ船に乗っている。船が沈むときは、全員がともに沈む」と付け加えた。動画のキャプションには「差別せず、COVID-19などと書かれた。マドンナは新型コロナウイルスの感染拡大を受けて公演を中止したアーティストの1人だ。

現在は、隔離生活を過ごすマドンナ。自身の曲『Vogue(ボーグ)』



で、生活必需品の買い占めによる食料品不足を嘆く替え歌の様子をSNSに公開している。(壺山千種)

なべた はじめ

- 1983年 京都大学農学部卒業後、農協職員となるも酒癖悪く9月に辞職して札幌へ流れて辞表提出
- 1983年 札幌で暫く行商をした後、ニート生活（ストープ無く下宿は零下）
- 1984年 京都で古紙回収業、先斗町歌舞練場の衣装部手伝い、軽トラック運転手
- 1985年 バン格拉デシュの農業協同組合で技術職員（畜産、2年間）
- 1988年 京都大学農学研究科熱帯農学専攻修士課程（反芻動物の栄養生理）（翌年に結婚）
- 1990年 日本農業株式会社・中央研究所で研究員（農業・医薬の研究開発）（同年に長男誕生）
- 1994年 国連国際農業開発基金（IFAD/ローマ）で見習い職員（畜産、2年間）（2年後に無職）
- 1996年 国際協力機構（JICA）に転職（農業関連部局等で南アジア等を担当）
- 2000年～2003年 バン格拉デシュに駐在（3年）（その後は大阪転勤）
- 2007年～2010年 パキスタンに駐在（3年）（その後は東京へ転勤しアフリカ担当）
- 2012年～2014年 鳥取大学乾燥地研究センター（ALRC）に出向（2.5年）（その後は東京転勤）
- 2017年～現在 関西学院大学国際教育・協力センター（CIEC）に出向

おすすめのお店探し隊!

vol.26.

「フログカフェ」



チーズの風味と肉の塩気が絶妙な「自家製ローストビーフ ラクレットチーズがけ」

今回紹介するお店は、神戸電鉄三田駅から徒歩5分の場所の「フログカフェ」だ。このお店は、お肉とチーズをメインとした料理を提供しており、手ごろな値段で様々な料理が食べられる。税込み1200円から注文できるランチセットでは、メインとなる料理とお代わり自由の和洋中のお惣菜、ソフトドリンク飲み放題のサービスがついている。また、このランチセットは数百円追加でメ

イン料理を変更できる。お客様のニーズに合わせてメニューを決められるのが魅力だ。デイナーでは単品メニューと、大人数向けのパーティーメニューが用意されている。単品は「国産豚のグリル柚子胡椒添え（税込み683円）」や「キヤラメルナッツのガトーショコラ（税込み528円）」をはじめ、幅広いメニューが手軽な値段で用意されている。

パーティーメニューは「鯖と春キャベツのユッケ仕立て」をはじめとした料理が提供される。お手頃な値段と豪華なサービスが魅力のライトプラン（税込み3500円）がある。また、コース内容をより豪華にしたい場合には、「自家製ローストビーフと国産豚のグリル」がメインとなるスペシャルプラン（税込み4500円）も用意されている。パーティーメニューには、すべて120分70種類のアルコールの飲み放題がついている。とにかく食べたい、飲みたいという方も十分に満足できるメニューだ。

店名の由来は、カエルに込められた「帰ってくる」というおまじないにあやかって命名したそうだ。来店したお客様がもう一度食べたいというように、という願いとそのおまじないが結び付いたという。

店長の岡真也さん（40）は「写真映えするような料理を提供し、料理を見て食べて楽しめるよう取り組んでいます」と話す。また、学生に向けて「リラックスして楽しめるように、プライベート空間を味わえるお店づくりを心掛けています。ぜひこのお店をゼミやサークルの集まりで利用して、食事や会話を楽しんでください」と語った。(石井拓也)

☆基本情報☆

- ・営業時間…11:30～15:30
17:30～24:00
- ・定休日……なし
- ・住所……三田市中央町9-19 5F
- ・TEL……079-555-6160

タイムスリップ

第24回 橋本ナオキさん (15年総政卒)

SNS上で話題沸騰中の漫画『毎日(ぶどろ)』の作者であり、イラストレーター・漫画家として活躍中の本学総合政策学部卒業生、橋本ナオキさん(28)に取材を行った。
(聞き手・木村航太)

「本学の印象は」

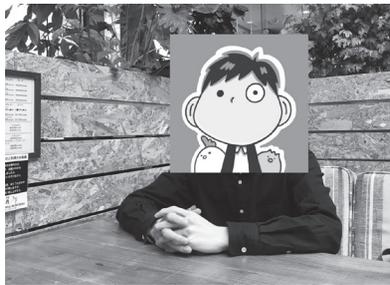
まずは校舎が綺麗だったことと、神戸三田キャンパスの学生だったので、キャンパス全体の周りが自然にあふれていたなというのが正直な印象です。

「思い出に残ったことは」

今は退職されたと思いますが、当時「畑ゼミ」が開講されており、そこでの学びが今に活かせるなど感じます。例えば「ユーチューブ」などの動画配信サイトが黎明期だった当時、ゼミの中で映像編集の技術を学べる環境下にあったことがすごく革新的でした。僕自身の創造性を大いに高めてくれるとても良い経験になりました。

「前職からイラストレーターにステージを移したきっかけは」

大学卒業後は東京のIT企業でお世話になりましたが、残業を終え、終電での帰宅、会社と自宅を行き来するだけの毎日が続いていました。そんなとき「自分の本当にやりたかったこと」に目を向けてみました。すると、デザイン系の仕事を



橋本 ナオキ (Naoki Hashimoto)

フリーランスのイラストレーター／漫画家。1992年大阪生まれ。2015年に関西学院大学を卒業後、東京のIT企業でシステムエンジニアとして勤務するが1年半で退職。実務経験はなかったものの、若いうちにやりたいことに挑戦するため、イラストレーター／漫画家として活動を始める。当たり前だと思っていたことを疑い、自分の頭で考える大切さを伝えるため2018年に『毎日(ぶどろ)』の投稿を開始し、1年でフォロワー数14万人を突破。2020年現在はInstagram、Twitterで投稿を継続しながら、4コマ漫画制作やSNS運営・記事作成などの仕事に携わっている。著書に『会社員でぶどろ』『会社員でぶどろ2』(産業編集センター)がある。

正解の道を選ぶのではなく、選んだ道を正解にしたい

志していた頃の自分を思い出しました。それから「自分の辿ってきた道を正解にする」という気持ちで心機一転、イラストレーターに転職しました。

「著書『会社員でぶどろ』について」

『会社員でぶどろ』に登場するキャラクターやストーリーには、自分がこれまで経験してきたことや、かつて熟読した本からインスパイアされたものが多いです。主人公は、読者の方々が親しみ易いように、愛らしいフォルムの太ったニワトリである「でぶどろ」にしました。

「今回『会社員でぶどろ3』を刊行(3月13日発売)する上での心境は」

これまで刊行してきた1巻、2巻では主人公の『でぶどろ』と相方である『ひよ』がブラック企業から心機一転転職し、その先で新たな仲間たちと出会うまでの経緯を描いてきましたが、今回の3巻ではその出会った

キャラクターたちを掘り下げていく、ある意味、前巻までとは違ったテイストを味わっていただけだと思います。ぜひご期待ください。

「今後の目標や展望は」

ほんやりとした目標にはありませんが『でぶどろ』を誰もが知る人気キャラクターになればと考えています。そのためにも、SNSだけでなく幅広い分野で認知度を上げていきたいですね。そうした中でも『橋本ナオキ』という1人のイラストレーターとしての活躍もしていきたいです。

「最後に在学生へのメッセージを」

大学生というのは「興味のあるものを極められる時間」だと思えます。それがたとえどんな分野であれ、どんな小さなことでも良い。周りの人とは違う経験や分野を持つという事は、必ず自分の武器になり、財産になります。そのうえで、関学に入学したからこそ出来たつながりや学びを大切にしながら、貴重な学生生活を過ごして下さい。

部室だより vol.26

学生連盟本部

学生連盟本部は学生連盟加盟団体から出向する部員で運営している。本紙を発行する新聞総部も加盟団体の一つ。私も昨年からは本部長として活動しており、今年度は本部長になった。

本部長の認知度は高くないが学生にとって馴染みのある活動も多い。例えば立て看板の

関西学院大学学生連盟は本学の総部や学部自治会からなる自治組織。その最高執行機関である学生連盟本部は日々、様々な活動を行っています。学生連盟本部の本部長でもある本紙記者が学生連盟本部の様子を紹介します。(松岡樹)

課外活動団体をつなぐ

管理や掲示板の管理、新入生に配布する「クラブ・サークル新入生勧誘冊子」の制作も行う。本部の活動は上手くいって当たり前、失敗すると多くの学生に迷惑をかけるので気を引き締めなければならぬと考えている。

本部員は所属する部活動や学部自治会での活動のかたわらで本部の活動を行うので、なかなか挑戦的なことは出来ない。現状維持で精一杯。昨年1年間、本部長として活動し痛感した。今年こそは、本学の課外活動を盛り上げるために何かしたい。

私は新入生に大学非公認サークルよりは公認の部活動

K.G. PEOPLE

#37. Eco-Habitat 関西学院 代表

山田 えみりさん (総政・3)



関西学院大学公認の国際ボランティアサークル「エコハビタット関西学院(エコハビ)」の代表を務める山田えみりさん(総政・3)写真右側に取材した。(川本暖乃)

山田さんは中学生の頃から漠然とボランティアに興味があった。浪人を機に、タンザニアでストリートチルドレン

と呼ばれる、経済的な理由から路上での生活を余儀無くされている子ども達に教育支援を行った。この経験により、大学で国際協力の勉強に打ち込む決心がついたという。

現在山田さんが所属するエコ

ハビは、貧しい住環境で生活している人々のために年に2回海外で家建築活動を行っている。山田さんはこの春休み

にチームの副代表としてネパールに渡った。2015年に起こったネパール地震により家を失った二家族の家建築に携わり、現地の大工さんや受益者の人々と力を合わせて完成させた。

山田さんはこの活動を通して「学生がボランティアをすることに對して、偽善や自己満足と考える方も多くいると思う。でも、今回参加したこと、私たちが受益者さんに与えられるものもあるということを実感した」と振り返る。

エコハビで25年間続く歴史あるこの活動だが、当初山田さんは、なんの技術も持っていない学生が建てた家に住むことについて疑問を感じていた。これに對し受益者の人々に参加してほしいと常々感じている。本学には魅力ある部活動がたくさんある。それを知らずにサークル選びをしてほしくない。そんな思いで新入生に見てもらおうと映像制作にも力を入れた。良いものができたと自負していたが、新型コロナウイルスの影響で新入生オリエンテーションは縮小。全学部で放映してもらおうように約束していたが、放映できたのは2学部のみ。上手くいかない歯がゆさを感じた。今後も日々の活動を行いながら、課外活動の魅力発信にも力を入れたと考えている。本紙記者としての活動が第一であることには変わりないが、学生連盟本部での活動も力の限り頑張っていく所存だ。

関西学院大学学生連盟 新入生歓迎プロモーションビデオ

学生連盟本部では課外活動紹介映像を制作した。

関学ではじめての部活動

新入生歓迎PV (YouTube)

障害者と防災 ②

誰が支援し、どう避難するか 今すべきことは

参議院議員で自らも障害を持つ^{ふたご}船後靖彦さんと横澤高德さんに、災害時に障害者を守るために、政府の施策への評価や自身の政策を聞いた。(難波千聖・松岡樹)



参議院議員
横澤 高德 氏

国民民主党所属。モトクロスの選手だったが、97年、練習中の事故で脊髄を損傷。チェアスキーに会い、2010年のパラリンピックアルペンスキーに出場した。



参議院議員
船後 靖彦 氏

れいわ新選組所属。2000年、筋萎縮性側索硬化症(ALS)と告知され、現在は人工呼吸器を利用するなどして生活している。

人の命を守るために 今できることは

改正された災害対策基本法により義務化された「避難行動要支援者名簿」は数値的にはほとんどの自治体で作成が完了しています。しかし、名簿の情報が更新されているのか、本当に支援が必要な要支援者全員を網羅しているかなど、その質に関しては課題が残っている状態です。さらに、名簿情報に基づいた「個別計画」の作成が急務の課題だと考えます。名簿を作成しただけでは十分とは言えません。名簿を活用し、誰がどのように要支援者を支援するのかを決める個別計画が全部作成済みの自治体は、全国でわずか12.1%しかありません。

原因には、自治体の人員不足や財政面の負担、法律で作成が義務付けられていないこと、福祉に携わらないこと、福祉などが挙げられます。私は、個別計画の作成を国がリーダーシップを執って積極的に推し進めていく必要があると考えます。もちろん、現場の負担を考慮して国が予算を割り当てるなど、支援の体制を整えた上で義務化による縛りを設け、作成を進めるべきです。人の命を守る上で、いつかはやらなければならぬ課題だと考えています。東日本大震災以降、政府も要支援者の防災対策の重要性を理解していますが、現状の取り組みに関しては到底十分とは言えません。弱者という言葉を使わずに、弱者という言葉に優しい社会はみんなに優しい社会だと私は考えています。要支援者の被害が減るといえることは、それ以外の人の被害はもっと減るといえることです。政府が本気で対策に取り組むまで何度も粘り強く、国会で働きかけていきます。

インクルーシブ防災で バリア取り除く

要支援者の災害対策について、政府の努力は理解しています。しかし、その多くが障害者の現状に合っているとはいえません。例えば、自然災害で停電が起きたとき、私のような人工呼吸器利用者にとって、電源確保が最重要課題となります。政府は「非常時でも電源が確保できる環境の整備を進めている」としていますが、2018年の西日本豪雨の際、病院で電源を貸してもらえなかったという事態が報告されています。また、内閣府から避難所での電源の利用について要請が出されていますが、実際に電源が必要な障害者が一般の避難所に避難することはありません。アクセシビリティや医療ケアの問題があるからです。

個別計画の作成とその実行はもちろん重要ですが、実際に災害が起きたとき、計画が生かされるかどうかは平時における地域とのつながりが大きいと思います。地域の防災・減災力を培うためには、生まれたときから障害などを理由に分けて隔たれることなく、共に生きていけるインクルーシブな社会づくりが重要です。熊本地震の際、熊本学園大学がキャンパスを避難所として開放し、要支援者や近隣住民が避難したことで注目されました。同大には障害を持つ職員や学生が多く在籍しており、日常的に対応してきたことが生きたのです。障害というバリアが取り除かれ、共に学ぶインクルーシブ教育が一般的になれば、建物も人の意識においてもバリアが解消されるはずですが、このようなインクルーシブ防災の考え方を広めていきたいと考えています。

障害者を守るため 制度を見直すとき

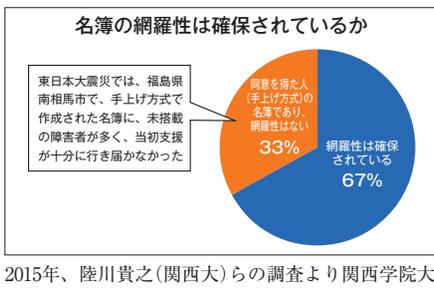
編集長 松岡 樹

東日本大震災の教訓を生かして国は2013年、災害対策基本法を改正。全市区町村に障害者などの要支援者の氏名や住所、電話番号を載せる「避難行動要支援者名簿」の作成を義務づけた。名簿を活用して、誰が支援し、どこへ避難するかを決めておく個別計画の作成も求めている。ただ、いづれの制度も課題が多い。

総務省消防庁によると名簿は19年6月時点で全国98%の1720市区町村で作成済み。だが、15年の陸川貴之(関西大)らの調査では自主的な申し込みに同意を得た人の名簿で網羅性がないと回答した市町村が28%あり、本当に支援が必要な人が把握できていないとの意見もある。東日本大震災では、福島県南相馬市で同意による名簿作成をしていたものの未搭載の障害者も多く使えなかった事実もあり、教訓を受け止め、制度を見直す必要がある。

東日本大震災では、福島県南相馬市で、手上げ方式で作成された名簿に、未搭載の障害者が多く、当初支援が行き届かなかった。図表によると、同意を得た人(手上げ方式)の名簿で、網羅性は67%、網羅性はない名簿は33%とされている。

自治体は個別計画策定を地域まかせにせず、関連部局を巻き込んだ体制を作る必要がある。災害は必ず来る。災害で障害者を守るために個別計画策定は欠かせない。土台となる避難行動要支援者名簿の網羅性を高めるとともに、個別計画作成の義務化を検討する必要がある。



- #### 個別計画の作成が進まない要因
- ▽避難支援者が見つからない
 - ▽計画作成の予算・人員不足
 - ▽災害対策基本法上の義務でない
 - ▽障害当事者の半数は個別計画について知らない
 - ▽福祉・防災部局の分断
 - ▽避難行動要支援者名簿の精度に問題がある

ご意見、ご感想はinfo@kgpress.jpまでお寄せください。

関学神戸三田キャンパスから一番近い教習所

● 取得できる車種 ●

大型車・中型車・準中型車・普通車(AT/MT)・
大型二輪車(AT/MT)・普通二輪車(AT/MT)

お申込みは、大学生協サービスカウンターにて受付できます。

SANDA AUTOMOBIL SCHOOL
SAS SINCE 1963

兵庫県公安委員会指定
三田自動車学院

三田市志手原1147-1 TEL:079-562-2995
E-mail:sas.1963@poppy.ocn.ne.jp HP:www.sas-menkyokaiden.com